



東能勢小学校 図書館便り 第135号

本の さんぽみち

2021年 5月号

いつもと同じように

なぜかお 風薫る 季節に なったけど・・・

たの 楽しいな ゴールデンウィーク お 終わりましたが、今年(ことし)は どの な 過ごし方を しましたか？残念(ざんねん)だけど、お出かけ(で)は 難(むずか)しかったかもしれないね。

こんな時(とき)こそ、ゆっくりと 本(よ)を 読んで 過ごすのも いいよ。本(よ)を 読むと、実際(じっさい)には 行(い)けないような 所(ところ)にも 行(い)くことができます。やったこと(い)のないことも、ちょっと 経験(けいけん)することができます。もちろん、知らな かったこと(し)を知ることも できますよ。

いっしょに よもう、
いっぱい よもう

2021・第63回 子どもの読書週間
4/23～5/12

いま 今(いま)は《こどもの読書週間》です。特別貸出(とくべつかしだし)も して いるので、この機会(きかい)に いろいろの本(よ)と 出(で)会(あ)ってください。

5月18日は、ことばの日

5/18は、「こ(5) と(10) ば(8)」と 読(よ)めること から、「ことば」を 大(たい)切(せつ)に使(つか)い、「ことば」によ(よ)って 人(ひと)と人(ひと)が 通(つう)じ合(あ)えることに 感(かん)謝(しゃ)し、「ことば」で 暮(く)らしを より豊(ゆた)かに する(す)ことを 目(も)的(てき)として 2019年(ねん)に「ことばの日」と なった(な)ったそう(す)です。

図(ず)書(しょ)室(しつ)には 言(こと)ばの つま(つ)まった 本(ほん)が た(た)くさ(さ)ん あり(あ)りま(ま)す。もち(も)ろ(ろ)ん 国(こく)語(ご)・漢(かん)字(じ)・英(えい)語(ご)な(な)どの 言(こと)ばを 調(しら)べ(べ)る 辞(じ)典(てん)も あり(あ)りま(ま)す。が、「現(あら)わす」と「表(あら)わす」な(な)ど 814『似(に)て いる(い)る(い)る)こと(こと)ば』の 使(つか)い分(わ)け方(かた)が わ(わ)かる本(ほん)や、季(き)節(せつ)を 表(ひょう)現(げん) する 言(こと)ばを 知(し)る(し)る)こと(こと)が 可(か)能(によう)な(な)る本(ほん) 813『季(き)節(せつ)の(の)こと(こと)ば辞(じ)典(てん)』な(な)ども あり(あ)りま(ま)す。い(い)ろ(ろ)ん(ん)な 表(ひょう)現(げん)方(ほう)法(ぽう)法(ぽう)法(ぽう) 知(し)っ(て) そ(そ) れ(れ)を うま(ま)く 使(つか)え(え)ると、ち(ち)よ(よ)っ(と) か(か)っ(こ)い(い)い(い)よ(よ)ね。

ほ(ほ)か(か)にも 8【言(こと)ば】の 本(ほん)だ(だ)な(な)には、『早(はや)口(く)こと(こと)ば』や『回(かい)文(ぶん) ゲー(ゲ)ーム』『な(な)ぞ(ぞ)か(か)け(け)な(な)ぞ(ぞ)と(と)き(き)ポ(ポ)ン(ン)ポ(ポ)ン』な(な)ど、言(こと)ばで 遊(あそ)ぶ 本(ほん)も いろいろ あり(あ)りま(ま)す。ぜ(ぜ)び 挑(ちょう)戦(せん)し(し)て(て)み(み)て(て)ね。

《こどもの読書週間》

とくべつかしだし 特別貸出カードを 使(つか)っている人(ひと)へ

- ・本(ほん)を借(か)りた(た)人(ひと)(カード)に 名(な)前(まえ)を 書(か)いた(た)人(ひと)が、 返(かえ)す日(ひ)を 守(まも)って 返(かえ)しに 来(き)て(て)く(く)だ(だ)さ(さ)い。
- ・お(お)双(た)ま(ま)された(た)人(ひと)の サ(さ)イ(イ)が(が)あ(あ)った(た)ら(ら)・・・2(に)ポ(ポ)イ(イ)ト(ト) サ(さ)イ(イ)な(な)し(し)の(の)時(とき)は(は) …………… 1(いち)ポ(ポ)イ(イ)ト(ト)

⇒5ポ(ポ)イ(イ)ト(ト)で し(し)おり(り)を(を)プ(プ)レ(レ)ゼ(ゼ)ント(ント)!

***5/21(金)まで**です。

やす(やす)み(み)時(とき)間(かん)も 使(つか)っ(て)、ポ(ポ)イ(イ)ト(ト)を(を) た(た)め(め)て(て)ね。

と(と)こ(こ)ろ(ろ)で(で)、古(こ)代(だい)日(にっ)本(ぽん)では 言(こと)ばには 不(ふ)思(し)議(ぎ)な(な)力(ちから)が 宿(やど) っ(っ)て(て)い(い)て、発(はっ)した 言(こと)ば通(と)り(り)に(に) な(な) っ(っ)て(て)い(い)く(く)と 信(しん)じ(じ)ら(ら)れ(れ)て(て)い(い)ま(ま)した(た)。

そ(そ)れ(れ)を(を)「言(こと)霊(たま)」と 言(い)い(い)ま(ま)す(す)が、 自(じ)分(ぶん)の 話(はな)した 言(こと)ばを(を) 一(いち)番(ばん)近(ちか) ぐ(ぐ)で 聞(き)く(く)の(の)は 自(じ)分(ぶん)の 耳(みみ)で(で)す。



で(で)きた(た)ら(ら)、良(い)い 言(こと)ばを(を) 使(つか)う(う)よ(よ)う(う)に(に)

こ(こ)ろ(ろ) 心(こころ)が(が)け(け)たい(たい)で(で)す(す)よ(よ)ね(ね)。913ク『言(こと)ば屋(や)』シ(シ)ー(ー)ズ(ズ)で(で)も(も)「時(とき)と 人(ひと)が(が) ち(ち)が(が)え(え)ば、言(こと)ばは(は) お(お)な(な)じ(じ)も(も)の(の)で(で)も、毒(どく)に(に)も(も)薬(くすり)に(に)

も(も) なる(なる)から(から)ね(ね)・・・」と 言(い)っ(っ)て(て)い(い) ます(す)よ(よ)。

言(こと)ばを(を) テ(テ)ー(ー)マ(マ)に(に)した(した)本(ほん)は(は)、 他(ほか)にも(も) あり(あ)りま(ま)す(す)よ(よ)。913ヒ『コ(こ)ト(と)ノ(の)ハ(は)町(まち)は(は)

き(き)ょう(ょう)も(も)ヘ(ヘ)ン(ン)テ(テ)コ(コ)』で(で)は(は)、こ(こ)と(と)わ(わ)ざ(ざ)や 慣(かん)用(よう)句(く)が こと(こと)ば(ば)ど(ど) お(お)り(り)に(に)な(な)っ(っ)て(て)、町(まち)が(が) ち(ち)よ(よ)っ(と) ヘ(ヘ)ン(ン)テ(テ)コ(コ)で(で)す(す)。913モ 『希(き)望(ぼう)』と(と)い(い)う(う)名(な)の(の)船(ふね)に(に)の(の)つ(つ)て(て)』で(で)は(は)、「希(き)望(ぼう)」に(に)つ(つ)いて(いて) 考(かん)え(え)たく(たく)な(な)り(り)ま(ま)す(す)。ま(ま)た、913ロ『小(こ)さい(さい)◎(まる)が(が)消(け)えた(た)日(ひ)』を(を) 読(よ)む(む)と、沈(ちん)黙(もく)(話(は)さ(さ)ない(ない)こ(こ)と(と))も 言(こと)ばと 同(おな)じ(じ)く(く)ら(ら)い(い) 大(だい)事(じ)だ(だ)と 改(あらた)め(め)て 考(かん)え(え)させ(せ)ら(ら)れ(れ)ま(ま)す(す)。

そ(そ)れ(れ)から(ら)、言(こと)ばの(の)かわ(かわ)りに(に) 花(はな)で(で) 想(おも)い(い)を(を)

伝(つた)え(え)たい(たい)時(とき)は 627

『花(はな)言(こと)ば』を(を) 参(さん)考(こう)に(に)

し(し)て(て)み(み)て(て)く(く)だ(だ)さ(さ)い(い)。

ち(ち)な(な)み(み)に、母(はは)の(の)日(ひ)に(に) よ(よ)く(く)贈(おく)る(る) 赤(あか)

い(い)カ(カ)ー(ー)ネ(ネ)ー(ー)ション(ション)の(の) 花(はな)言(こと)ば(ば)は(は)

「母(はは)へ(へ)の(の)愛(あい)」だ(だ)さ(さ)う(う)で(で)す(す)よ(よ)。

